

令和 6 年 度 事 業 計 画

所 属・事 業 部	くらむぼん 放課後等デイサービス		
担 当 責 任 者	佐竹正充	担 当 者	白井、森末、重原、小田、佐々木、加藤 埜、河野、上本、織田、杉田、寺井、 (永田、山廣)
目 標 ・ ね ら い	<p>《目標》 くらむぼんを利用する子どもたちが、友達やスタッフとの関わりを通して、自分の願いや思いを形成し、表出することで、他者と伝えあう楽しさや大切さを重ねていく。また、活動を通して多様な経験を重ねることで、社会性を育てていく。</p> <p>《ねらい》 子どもの発達、成長の段階に応じて、活動素材を工夫、提供をしていくことで、友達と関わることの楽しみ、他者に自分の思いや気持ちを伝えることの必要性を理解し、経験を重ねていく。</p>		
活 動 内 容 ・ 留 意 点	<p>〈活動内容〉 「健康・生活」、「運動・感覚」、「認知・行動」、「言語・コミュニケーション」、「人間関係・社会性」に関わる5領域を踏まえた設定活動、行事等を実施、開催する。</p> <p>「健康・生活」 日々の利用時に感染症感染対策に関わる検温や手洗い、全身的な健康チェックを行う。 衣服の調整や清潔の保持など基本的な生活習慣を身に着ける。</p> <p>「運動・感覚」 運動遊び、屋外での活動を通じて、身体作り、肌で季節を感じる活動を行う。</p> <p>「認知・行動」 活動や遊びを通して、できること、できないこと、ルール等を認識し行動につながるようにしていく。</p> <p>「言語・コミュニケーション」 始まりの会や言葉遊びなどの活動を通して、自分を取り巻く状況に応じた言葉の使い方、表現方法などに触れていくことで日常生活に役立てられるようにする。</p> <p>「人間関係・社会性」 遊びを通してルールを意識し、また順守することで、友達や他者との円滑な交流や関係性を育み、勝ち負けにこだわらず、感情のコントロールや切り替えにつながるサポートをする。</p> <p>〈留意点〉 子どもたちが所属している学校、家庭と情報共有を図り、子どもたちの日々の様子の観察を行い、また心身の変化に注意を払い、活動の展開にあたって必要な配慮を行う。</p>		
年 間 計 画 ・ そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日開所およびその他行事（くらむぼんカレンダーに記載） 		

1, 放課後の週活動予定

あじさいグループ				
月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
身体作り	選択遊び	工作	おやつ作り	リトミック
さくらグループ				
月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
言葉遊び	工作	おやつ作り	選択遊び	身体作り

2, 学校休業日の活動予定

月曜日から金曜日までの午前、午後の10コマに、昼食作り、おやつ作り、からだ作り、リトミック、工作、選択遊び、季節行事等を盛り込んで活動を設定する。

3, 1日の活動の流れ

放課後活動		学校休業日活動	
時間	内容	時間	内容
15:00~16:25	通所	8:00~9:30	通所
~17:05	宿題、自由遊び	~9:45	始まりの会
17:10~17:45	始まりの会、活動	10:00~12:00	午前の活動
17:45~	帰所	12:00~13:30	昼食・自由遊び
		13:30~15:00	午後の活動
		15:00~18:00	終りの会、自由遊び、帰所

4, 令和6年度年間計画

月	行事	月	行事
4月	春休み期間活動 さくら土曜日開所	10月	
5月	あじさい土曜開所	11月	あじさい土曜日開所 児童支援部門合同行事
6月	さくら土曜日開所 保護者会	12月	法人研修 冬休み期間活動
7月	あじさい土曜開所 夏休み期間活動	1月	冬休み期間活動 児童部門研修
8月	夏休み期間活動	2月	常勤者研修 保護者会
9月	法人人権研修 さくら土曜日開所	3月	春休み期間活動 実践報告会・法人総会